

令和4年度

公益社団法人 さいたま観光国際協会

事業計画

I 重点的な取組事項

協会の活動目的である多文化共生社会の実現と、外客誘致による地域経済への波及を目指し積極的に事業を展開する。

- ① ウィズコロナに対応する観光イベント事業の実施
- ② 観光拠点（Bibli）を活用した情報発信の強化
- ③ マイクロツーリズム時代に即した、動画・Webでの街歩きコースの紹介
- ④ 会員企業へのデジタル観光への取組推進
- ⑤ ハイブリッドコンベンション開催時のMICE開催支援の強化
- ⑥ 外国人支援事業の体制強化と推進や新しい生活様式に即した国際交流事業の実施

II 公益目的事業

1 観光等振興事業（公益目的事業1）

■ 観光事業

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、事業の一部又は全部を中止する場合があります。

(1) イベント事業（95,600千円）

① 主催事業

岩槻城址公園桜まつり

さくら草まつり

大宮薪能

人形のまち岩槻朝顔市

与野夏祭り

浦和まつり（前夜祭・みこし渡御・音楽パレード・浦和おどり）

十日市

十二日まち

さいたまるしえ

② 事務局受託事業

ばらまつり

さいたま市花火大会

大宮夏まつり（前夜祭・西口夏まつり・スパークカーニバル・中山道まつり）

(2) MICE誘致事業

①誘致支援事業 (1,864 千円)

コンベンションキーパーソンへのセールス活動の推進
観光、アトラクション情報等の提供
観光マップ、観光情報誌、コンベンションバッグ等の提供
コンベンション開催時におけるポスターの掲出
コンベンション開催時における土産品販売所・地ビール出店の手配
会場・観光地等の写真貸出
インターネットによるコンベンション情報の発信・拡充
会議・レセプション等のユニークな会場の発掘・拡充
その他コンサルティング

②情報収集事業 (333 千円)

コンベンションデータ（顧客名簿・開催意向等）の管理及び更新
観光・コンベンション団体、関係機関との広域連携による情報収集

③経済波及効果測定事業

コンベンション開催による経済波及効果調査の実施

④コンベンション開催助成金制度の実施 (6,650 千円)

コンベンション開催助成金制度の実施
ポストコンベンション開催助成金制度の実施
ハイブリッドコンベンション開催助成金制度の実施
大規模国際コンベンション開催助成金制度の実施

本年度予定される主なコンベンション		
第74回関東甲信越地区中学校長会研究協議会埼玉大会	5月18日～20日	埼玉会館、ホテルプリランテ武蔵野
令和4年度全国福祉高等学校長会第27回総会・研究協議会	8月4日～5日	ソニックシティ
第38回シクロデキストリンシンポジウム	9月10日～11日	ソニックシティ
第74回日本老年医学会関東甲信越地方会	9月24日	ソニックシティ
第65回全国すし連埼玉大会	10月19日～20日	パレスホテル大宮 他
第26回日本遠隔医療学会学術大会	10月28日～29日	埼玉会館

(3) 誘客事業

①誘客・プロモーション活動 (13,831 千円)

広報誌・Web上での観光プロモーションの実施
マイクロツーリズム時代に即した、動画・Webでの街歩きコースの紹介
テレビ、新聞・タウン誌、Web等の取材対応
プレスリリースによる情報提供
デリバリー、テイクアウト飲食店支援「#StayHome さいたま」の推進
ご当地グルメなどの紹介
大宮盆栽プロモーション、海外からの訪問受け入れ
インバウンド事業の推進
秩父観光協会・小江戸川越観光協会等との連携事業

各種観光セールス、観光キャンペーン等への参加

Bibli イベントホールを活用した観光PRやワークショップ等の実施

②インターネットによるシティセールス（1,457千円）

ホームページ及びブログ「もぎたてさいたま情報」による国内外への誘致・PR

訪日観光客向け多言語サイトによる誘客と市内周遊の促進

ツイッター、Facebook、Instagram などソーシャルネットワークを活用した、観光情報の発信

③観光振興事業（12,953千円）

デジタル観光活用への会員企業への啓発事業の開催

地域観光振興事業・団体等への助成、支援

花の名所の維持管理及び整理

観光ボランティア団体との連携

さいたま市産業振興ビジョン実現に向けた協力

さいたま市の東日本連携事業への協力・参加

（4）販売事業

推奨土産品の広報、販売経路の拡充

（5）その他

既存の観光イベントの見直し・統廃合の検討

■ 観光案内所運営事業

（1）観光案内所等の管理運営（41,469千円）

大宮駅観光案内所（JR 大宮駅東西自由通路内）、さいたま新都心観光案内所（JR さいたま新都心駅東西自由通路内）、浦和観光案内所（アトレ浦和内）、岩槻観光案内所（東武岩槻駅自由通路内）の運営

・観光案内業務

・各種パンフレット配布業務

・ビジット・ジャパン案内所のネットワークによる情報収集・発信

2 多文化共生、国際相互理解促進事業（公益目的事業2）

■ 国際交流事業

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、事業の一部又は全部を中止する場合があります。

（1）国際推進事業（18,052千円）

多言語生活相談

ボランティア（通訳・翻訳、ホストファミリー、イベント）派遣事業

外国人への日本語支援事業及び日本語支援の総合調整会議等の対応

外国人市民に向けた地域・生活情報の提供（多言語生活情報誌「ぷらら」の発行）

国際友好フェア・国際ふれあいフェア

外国人による日本語スピーチ大会

姉妹友好都市交流支援

スポーツ少年団派遣・受入

・サッカー少年団派遣（トルーカ市）

・野球少年団派遣（リッチモンド市）

市民訪問団派遣（鄭州市）

オンライン交流など、新たな国際推進事業の実施

HP、twitter等を利用した発信の強化

（2）国際交流事業（5,465千円）

国際交流センター情報誌発行

ボランティア養成

ユース国際ボランティア・次世代育成セミナー

日本語国際センター研修生との交流

国際交流会（はじめましての会・着物着付け体験会）

ホームビジット

異文化交流のための語学講座

ぷららとサロン企画事業（ミニ講座・サロン展示・おしゃべりサロン）

外国人市民への子育て支援

コムナーレ各施設との連携事業

海外都市訪問団受入

オンライン交流など、新たな国際交流事業の実施

HP、twitter等を利用した発信の強化

（3）国際協力事業（143千円）

さいたま市国際NGOネットワーク等、国際協力団体との連携事業

Ⅲ 収益事業等

1 物品販売事業 (1,913 千円)

- (1) 観光案内所による推奨土産品、観光グッズ、委託物品の販売業務
- (2) その他、自主財源の確立に向けた取組
観光オリジナルグッズ等の販売による収益事業の推進

2 その他

- (1) 情報収集事業
観光コンベンション団体、関係機関との広域的連携による情報収集
大都市観光協会連絡協議会への参加による情報交換
- (2) 会員サービス事業
会員相互の交流の場の提供及び会員名簿の作成
功労者表彰制度の実施
会員特典内容の拡充・ホームページやイベントでの紹介
会員向けセミナーの開講
- (3) 安全衛生管理事業
職員の安全と健康の確保